



2021  
December

2021年12月



Risk Analysis Research Center

## CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
  - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
  - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
  - リスク基盤数理プロジェクト
  - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
  - 地震予測解析プロジェクト
  - 資源管理リスク分析プロジェクト
- 04 3. センター事務局からのお知らせ

## 1. 今月のトピックス

11月12日に統計数理研究所 医療健康データ科学研究センターのシンポジウム「医療健康データサイエンスの最前線：研究支援と人材育成」がオンラインにて開催されました。リスク研究ネットワークはこのシンポジウムを共催しました。

## 2. 各プロジェクトからのお知らせ

### ■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 8月4-5日にオンラインで開催された「第8回金融シンポジウム」(440名の参加申込)の冊子体での報告書を作成しました。関係者への限定配布を予定しています。

(所内責任者：山下 智志 教授)

### ■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

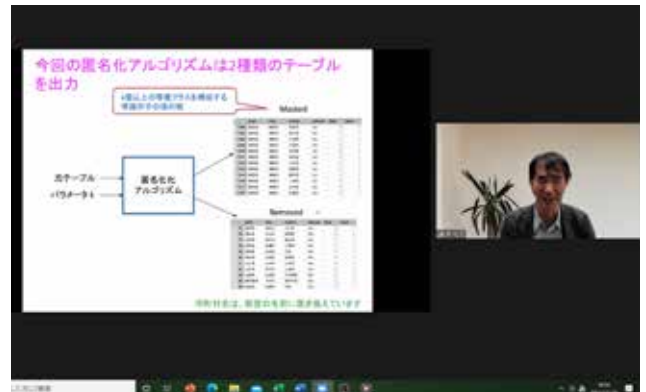
- 11月18日(木)に共同利用研究集会「官民オープンデータ利活用の動向及び人材育成の取組」がオンラインで開催されました。  
<https://www.nstac.go.jp/services/setumeikai.html>
- 11月19日(金)に「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム」をZoomウェビナーでオンライン開催しました。  
今回のシンポジウムは、昨年度と同様に午前と午後の二部制で行いました。午前のセッションは、リモートアクセス型オンサイト利用に関するチュートリアルとして、オンサイト利用制度の最新の動向、オンサイト利用の制度利用のノウハウ、匿名データの利用/分析方法を紹介しました。午後は、「公的統計と統計教育」「統計データの高度利用に関する研究」という2つのテーマで、統計教育における公的マイクロデータ利用の事例の紹介、公的統計マイクロデータの利活用に関わる研究事

例の報告をしました。

[http://jmodc.org/event/sche\\_repo\\_2021sympo.php](http://jmodc.org/event/sche_repo_2021sympo.php)



藤井良一 情報・システム研究機構長のシンポジウム開会挨拶



統計数理研究所 南和宏教授の研究報告

- 人に優しいデジタル化の実現を目指す「デジタルの日」の趣旨に賛同し、コンソーシアムの活動ができるだけ分かりやすく紹介する特設ページを公開しています。  
<http://jmodc.org/digitalday.html>
- 12月14日(火)に公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム評議会をオンラインで開催予定です。
- 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムの会員募集ちらしを大学等の教育・研究機関に向けて、配布しました。呼びかけに反応して入会希望の連絡が集まり始めています。

(所内責任者：南 和宏 教授)

## ■ リスク基盤数理プロジェクト

- 11月15日(月)に本年度で5年目となる持ち回り開催のワークショップ「確率・統計・行列ワークショップ 彦根 2021」を滋賀大学(彦根キャンパス)にて開催しました。プログラムの詳細は、  
<http://math.shinshu-u.ac.jp/~nu/html/workshop/20211115-hikone/>  
をご覧ください。

オンサイトとオンライン併用の所謂ハイブリッド形式での開催で、合計で27名(オンサイト13名、オンライン14名)の参加がありました。オンサイト参加者の中には、当日本務にてオンライン講義やオンライン会議の予定がある者も何人かおり、その為の別室を複数用意しました。ハイブリッドでの会議運営の意味でも、貴重な機会となりました。

(所内責任者:栗木 哲教授)

- 11月25-27日に共同研究集会「無限分解可能過程に関連する諸問題」がオンライン(Zoom)を使用して開催されました。参加登録者は65名。従来からの確率論の分野、近年盛んになりつつある新しい分野、統計的応用と様々な研究発表が行われました。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者:志村隆彰准教授)

## ■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 1月27日(木)に「ISM Symposium on Environmental Statistics 2022」をオンラインにて開催予定です。今回は台湾、シンガポール、オーストラリアからの講演者にご講演をいただきます。また、本シンポジウムのオーガナイザーは、Daisuke Murakami (ISM), Stephen Wu (ISM), Shonosuke Sugawara (University of Tokyo), Alan Welsh (Australian National University), Koji Kanefuji (ISM) です。本シンポジウム情報は、統計数理研究所のホー

ムページで公開予定です。

- 2月28日(月)に「情報科学による環境化学分野の問題解決と新展開に関する研究集会」を、オンラインで開催予定です。

(所内責任者:金藤浩司 教授)

## ■ 地震予測解析プロジェクト

- 10月19日(火)に第80回統計地震学セミナーを開催しました。
- 11月16日(火)に第81回統計地震学セミナーを開催しました。

[https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg\\_statsei\\_seminars.html](https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html)

(所内責任者:庄 建倉 准教授)

## ■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 11月22-24日にカンボジアにてローカルスタッフによる統計数理ワークショップオリエンテーション講義を行いました。
- 11月28-29日に韓国日本台湾の三国国際シンポジウムを開催しました。
- 12月9-10日にカンボジア統計数理ワークショップをオンラインで開催する予定です。
- 1月11-12日にネパール・トリブヴァン大学で、統計数理ワークショップをオンラインと現地でのハイブリッドで開催の予定です。トリブヴァン大学側の2か所のキャンパスでは現地に学生が集まれる状況で、日本側は国内で集合し、3か所での開催を調整しています。
- 2月19-20日にラオス国立大学での統計数理ワークショップを開催予定です。
- 2月21-22日にベトナムで統計数理ワークショップを開催予定です。

- 3月 7-8 日に AgFReM インターンシップを開催予定です。
- 3月 17-18 日に FORMATH 国際シンポジウムを開催する予定です。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

### 3. センター事務局からのお知らせ

- 11月のリスクセンター運営会議は休会でした。
- 次回の会議は 2021年 12月 8日(水) 11:00 ~ の予定です。

2021/12/1